

① 銀

⇒ ドル建て銀価格が27ドル台と急騰しています

⇒ 発端は個人投資家が集うReddit上に「インフレ調整後の銀価格は25ドルでなく **1000ドル**であるべきだ」などと買いをあおる内容が書き込まれたことです

⇒ この投稿の後、銀先物や銀鉱山株、銀上場投資信託(ETF)など銀に関連する銘柄が軒並み急伸しました

⇒ 「厚みを増す米個人投資家の資金の一部でも流入すれば市場規模が小さい銀は急騰してもおかしくない」(マーケットアナリストの豊島逸夫氏)とのこと

⇒ それにしても1000ドルはちょっと飛躍しすぎですね

⇒ ドル建て銀価格のここ10年間の高値は2011年4月の約50ドル

⇒ 私も個人的には数年先に150ドル程度までは上昇すると考えていますがさすがに1000ドル(現在の40倍近く)とは…

【ドル建て銀価格:2年】



② NYダウ & ナスダック

- ⇒ 両指数ともに大きく反落
- ⇒ バイデン新大統領就任とともに材料出尽くし
- ⇒ 個人投資家による相場操縦とも思われる動きによって規制が入り、過熱にも水が差された感じがします
- ⇒ 1月21日が高値だった可能性が高くなりました
- ⇒ 「Game Stop」の熱狂と暴落は、まさに「ゲームの終わり」だったわけですね

【NYダウ:2年】



【NASDAQ:2年】



③ VIX指数

⇒ 33ポイントと再び大きく上昇

⇒ リスクパリティ型のファンドは、VIX指数が上昇し続けると株式や先物を売り続けます

⇒ 今週が正念場ですね

【VIX指数:1週間】



④ ドル ・ ユーロ ・ ポンド

⇒ リスク回避によるドル高で1ドル=104.70 円前後

⇒ 一方、ユーロとポンドも大きく上昇

⇒ ユーロは久しぶりに127 円台、ポンドは続伸して143 円台後半に

⇒ ポンドはこの10ヶ月ほどで約20 円も円安になっています

【ユーロ/円:1年】



【ポンド/円:1年】



⑤ 1357 日経平均ダブルインバース

- ⇒ 483 円と少し上昇してきました
- ⇒ 630 円あたりに明確な「窓」があります
- ⇒ 動画や号外でもお伝えしましたように、1 月 14 日 13 時頃に追加購入した分も含めて私個人の平均買いコストは現在約 570 円
- ⇒ 今年前半に 630 円あたりの「窓」を埋め、700 円前後の売買が多いゾーンに戻ると考えています

【1357:6ヶ月】



⑥ 中国景気

- ⇒ 中国国家统计局が 31 日発表した 2021 年 1 月の製造業購買担当者景気指数 (PMI) は、前月より 0.6 ポイント低い 51.3 だった
- ⇒ 非製造業 のビジネス活動指数も 52.4 と 3.3 ポイント急落 した
- ⇒ いずれも拡大・縮小の節目となる 50 を 11 カ月連続で上回ったが、新型コロナウイルスの局所的な再拡大に対応した移動制限が景況感の重荷となっている
- ⇒ 調査対象は製造業が 3 千社、非製造業が 4 千社に上る
- ⇒ 新規受注や生産、従業員数など項目ごとに調査する
- ⇒ 50 を上回れば前月より拡大、下回れば縮小を示す
- ⇒ 1 月は 製造業も非製造業も 2 カ月連続の低下 となった
- ⇒ 中国の景気も息切れ感が顕著となってきました
- ⇒ 日本の株価には明らかに悪材料だと思います